

第2回ESG委員会議事概要

議題

- 1.各事業戦略への反映に向けた議論
- 2.温室効果ガス排出量算出結果と、各種削減アクションについて
- 3.TCFD提言に基づく気候変動リスクと機会、対応方針について
- 4.ポジティブインパクトの算出方針について

議事概要

グループ経営に関わる議論や意思決定が行われる上級執行役員会において、代表取締役CEO(社長)の山田進太郎を委員長とする第2回ESG委員会が5月10日(火)に開催された。メルカリの重要課題(マテリアリティ)への対応方針を、各カンパニーの事業戦略(ロードマップ)に反映させるにあたり、論点となる事項について再度議論が行われた。

特に循環型社会の実現及び気候変動への対応については、メルカリが環境課題にもたらしうるポジティブなインパクトをいかに最大化させられるかが論点となり、複数の実行施策の計画に対して、何をどのような優先度で行っていくべきかについて主に議論がなされた。本件については、事業withESGを基本方針として、今後も各カンパニーのESG担当役員との詳細な議論を継続し、引き続き検討していく方針とした。

さらにTCFDの提言に基づき洗い出された気候変動リスクと機会、対応方針についても共有・議論が行われ、開示に向けて進捗させていく予定。

mercari